

今月の主な内容

- 都立職業能力開発センター・校で技能祭を開催しました 1
- 東京都雇用・就業対策審議会が「中間のまとめ」を発表しました 2
- 平成24年度第4回新規大卒者等合同就職面接会・参加企業の募集 3
- 東京都労働相談情報センターが街頭労働相談を実施 3
- 全技連マイスターによる匠の技フェアが開催されました 3
- 東京都代表選手が健闘 -第50回技能五輪全国大会・第33回全国アビリンピック- 4
- 東京労働局からのお知らせ 4
- 労働 keyword 豆知識 4
- 子育て費用等を低利で融資します -すくすく・ささえ(子育て・介護支援融資制度)のご案内- 5
- セミナー・講習・合同就職面接会・非常勤講師等募集情報 5~6

TOPICS

都立職業能力開発センター・校で技能祭を開催しました

東京都では、都立職業能力開発センター・校で実施している職業訓練・人材育成事業について、都民の皆様幅広くお伝えするために、毎年11月の「職業能力開発促進月間」に、「技能祭」を開催しています。今年度の技能祭も、11月3日の文化の日を中心に、各センター・校で生徒作品の展示即売や工作教室などを行い、都民の皆様楽しく参加・体験していただけて、大変好評でした。

都立職業能力開発センター・校では、以下でご紹介している科目以外にも、お仕事をお探しの方を対象に様々な職業訓練を実施しています。また、お勤めの方には、キャリアアップ講習があります。是非ご利用下さい。

中央・城北センター ☎03-5800-2611



▲ グラフィック印刷科生徒によるオフセット印刷実演

板橋校 ☎03-3966-4131



▲ サイン・ディスプレイ科生徒作品「内照式壁面八角看板」

赤羽校 ☎03-3909-8333



▲ 建築CAD科生徒が制作した建築模型の展示

高齢者校 ☎03-5211-2340



▲ 和装技術科生徒作品の展示

城南センター※1 ☎03-3472-3411



▲ 技能祭で販売する作品の製作に励む木工技術科生徒

城東センター ☎03-3683-0341



▲ 溶接科生徒作品「コックピットカットモデル」

江戸川校 ☎03-5607-3681



▲ グリーンエクステリア科「草木染め教室」の作品

足立校 ☎03-3605-6146



▲ 電気工事科によるソーラーカー工作教室

台東分校※2 ☎03-3843-5911



▲ 製くつ科生徒作品の展示

大田校 ☎03-3744-1013



▲ メカニカルデザイン科生徒作品「試乗できるミニ電車」

多摩センター ☎042-500-8700



▲ 計測制御システム科による電子回路工作教室

八王子校 ☎042-622-8201



▲ メカトロニクス科による電動じゃんけんゲームコーナー

府中校 ☎042-367-8201



▲ ビルクリーニング管理科によるアロマ入浴剤づくり体験教室

東京障害者職業能力開発校 ☎042-341-1411



▲ スキルワーク科製パンコースの生徒作品「サツマイモのパン」

※1 城南センターの技能祭は、11月23日開催のため、今年度販売する生徒作品の製作風景を掲載しています。

※2 台東分校は、足立校において、足立校と共同で技能祭を開催しました。

【事業全般に関する問合せ先】
産業労働局雇用就業部
能力開発課
☎03-5320-4715

パブリックコメント
募集中「社会ニーズの変化に的確に対応する雇用就業施策のあり方について」
東京都雇用・就業対策審議会が「中間のまとめ」を発表しました

知事の附属機関である東京都雇用・就業対策審議会(会長・佐藤博樹東京大学大学院情報学環教授)は、今年2月から「社会ニーズの変化に的確に対応する雇用就業施策のあり方について」をテーマに審議を続けてきました。このたび「中間のまとめ」が発表されましたので、その骨子をご紹介します。

「社会ニーズの変化に的確に対応する雇用就業施策のあり方について」中間のまとめ骨子

1 雇用・就業をめぐる東京の現状

現状1…少子高齢化が進展する東京
現状2…厳しさが続く若年者の就業環境
現状3…中小企業を中心に十分とはいえない障害者雇用
現状4…改善が求められる中小企業の雇用環境

2 施策を構築するにあたっての視点

視点1…産業振興施策と軌を一にした雇用・就業施策の推進を図る
視点2…求職者や従業員、中小企業の状況に応じたきめ細かな対応を図る
視点3…教育機関や中小企業団体等との連携を強化し、施策の効果を高める

3 東京の雇用・就業を推進させる施策

方向性Ⅰ…少子高齢化が進展する中、社会の「支え手」を増やし、活力ある経済社会を築く
方向性Ⅱ…若者の職業的自立を支援し、職業生活へのスムーズな移行を図る
方向性Ⅲ…身近な地域での障害者雇用の受皿を拡大する
方向性Ⅳ…雇用環境の改善に向けた中小企業の主体的な取組を推進する

東京都における雇用就業をとりまく重点課題としては、①少子高齢化への対応、②若年者の職業的自立支援、③障害者雇用の受皿拡大、④中小企業における雇用環境改善の促進の四項目が挙げられています。

このうち、少子高齢化の進展に伴う労働力の減少に対しては、高齢者や女性、若年者の積極的な活用を推進し、社会の「支え手」を増やすことが必要とされています。具体策としては、定年前の早い段階でのキャリアビジョン等の構築への支援、仕事と育児・介護の両立に取り組む企業支援等が挙げられています。

若年者については、失業率や早期離職率が高いなど、不安定な雇用状況となっています。こうした状況は、未婚率上昇や所得格差拡大につながり、ひいては少子化に拍車をかけることが懸念されることから、早急な対応が必要とされています。若年者の職業的自立の支援策としては、学校での早期キャリア教育の実施、新規卒者等と中小企業とのマッチング強化、就職後間もない若年者の定着支援、若年者向け職業能力開発等が挙げられています。こうした取組は、教育機関等と連携を強化しながら推進することが重要です。

また、障害者実雇用率は中小企業において低迷していますが、法定雇用率の引上げ、障害者雇用納付金の対象拡大が今後予定されており、中小企業においても障害者雇用の促進が喫緊の課題となっています。このため、障害者雇用に関する情報提供、東京ジョブコーチ(障害者の方が職場に定着できるよう、企業に出向いて支援をする援助者)登録者の拡大や支援スキルの向上を図ること等が挙げられています。



▲ 審議会の様子

最後に、中小企業が自ら雇用環境改善へ取り組むよう促すことが求められています。良好な雇用環境の整備は、人材の確保や生産性向上につながることから、企業が率先して取り組むべき課題です。中小企業が円滑に雇用環境を整備できるように、労働相談情報センターでの企業支援体制・情報発信機能の充実・強化を図るほか、業界団体を通じて雇用環境改善の取組を促進すること等が具体策として挙げられています。

●●●「中間のまとめ」に対する御意見を募集しています ●●●

審議会では、「中間のまとめ」について都民の皆様からの御意見を伺い、さらに議論を積み重ねた後、知事に答申する予定です。「中間のまとめ」について御意見のある方は、下記募集要領に従い、電子メール、FAX、または郵送でお送り下さい。なお、「中間のまとめ」全文は、HPで閲覧できます。

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/shingikai/>

「中間のまとめ」へのパブリックコメント・募集要領

募集内容：「社会ニーズの変化に的確に対応する雇用就業施策のあり方について」(中間のまとめ)について

募集期限：平成24年12月3日(月)まで(必着にてお願いします。)

募集方法：①電子メールの場合： koyoushingikai@section.metro.tokyo.jp 宛

必ず、本文テキスト形式で記載の上、提出して下さい。添付ファイルによる提出は御遠慮下さい。

②FAXの場合：FAX 03-5388-1452 東京都産業労働局雇用就業部調整課審議会担当 宛

③郵送の場合：〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都産業労働局雇用就業部調整課審議会担当 宛

注：(1)御意見の提出は日本語に限らせていただきます。(2)氏名、住所又は所在地は必ず明記願います。

(3)「中間のまとめ」のどの部分についての御意見か、該当箇所(頁及び行)を明記して下さい。

(4)いただいた御意見の内容については、個人情報(氏名、住所等)を除き公表する場合があります。

(5)御意見に対して個別の回答はいたしませんので、御了承下さい。(6)電話による御意見の受付はいたしません。

(7)件名に「東京都雇用・就業対策審議会中間のまとめへの意見」と明記して下さい。

【問合せ先】 産業労働局雇用就業部調整課審議会担当 ☎03-5320-4733

平成24年度第4回 新規大卒者等合同就職面接会・参加企業の募集

今回の会場は、
東京ビッグサイト！

東京都では、東京労働局及び東京新卒応援ハローワークとともに、新規大卒者等を対象に、合同就職面接会を実施します。このたび、新規大卒者等の採用に意欲的な企業を、以下のとおり、募集します。

新規大卒者等
合同就職面接会の概要

参加対象者

平成25年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校等卒業予定者及び既卒者(概ね20歳代までの同学歴卒業生)

日時

平成25年2月12日(火)
13時30分～16時30分

会場

東京ビッグサイト
西1ホール

募集企業数

200社(公共職業安定所へ平成25年3月大卒等求人申し込みをすることが必要)

参加申し込み方法

FAXによる受付(申込期間：12月6日(木)～28日(金))

①参加申込書、②大卒等求人票、の2点を、東京新卒応援ハローワークあてFAXして下さい。参加申込書は、東京労働局HPからダウンロードできます。

注：申込み多数の場合は抽選となります。

抽選結果は、平成25年1月16日(水)14時に東京労働局HPにて公開いたします。

【申込み・問合せ先】

東京新卒応援ハローワーク ☎03-5339-8609 FAX03-5339-8652

【参加申込書ダウンロード先】

東京労働局 <http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

【事業全般に関する問合せ先】

産業労働局雇用就業部就業推進課 ☎03-5320-4720

東京都労働相談情報センターが街頭労働相談を実施

—職場のトラブル、一人で抱え込まないで気軽に相談を—

東京都は、毎年5月と10月を「労働相談強調月間」として、街頭労働相談を実施しています。10月には、労働相談情報センター・各事務所が、ターミナル駅や公共広場等都内7か所に臨時の相談会場を設け、延べ9日間にわたり、来場者に対して、就業規則や雇用保険等、日頃職場で感じている疑問にお答えしました。また、「ポケット労働法」等の資料を無料配布しました。期間中の来場者数は約6,400人、相談件数は200件を超えました。

労働相談情報センターでは、下記のとおり、日頃より労働相談を受け付けています。お気軽にご利用下さい。

労働相談情報センター相談窓口のご案内

●●● 電話相談 ●●●

東京都
ろうどう110番 ☎0570-00-6110

3どう110ばん

○平日相談：9時～20時(終了時間)

○土曜相談：9時～17時(終了時間)

●●● 来所相談(予約制) ●●●

労働相談情報センターの相談窓口

○平日相談：9時～17時(終了時間)

○夜間相談：平日の17時～20時(終了時間)
(事務所ごと決められた曜日に対応)

○土曜相談：9時～17時
(終了時間)

※平日・夜間相談ともに、12月29日～1月3日は実施していません。土曜相談は飯田橋のみで実施し、12月28日～1月4日は実施していません。



▲新宿での街頭労働相談

窓口	所在地	電話番号	担当区域 (相談される方の勤務先所在地)	夜間
労働相談 情報センター (飯田橋)	〒102-0072 千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター9F	03-3265 -6110	千代田区、中央区、新宿区、 渋谷区、中野区、杉並区、 島しょ	月曜 金曜
大崎 事務所	〒141-0032 品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎 ウエストタワー2F	03-3495 -6110	港区、品川区、目黒区、 大田区、世田谷区	火曜
池袋 事務所	〒170-0013 豊島区東池袋4-23-9	03-5954 -6110	文京区、豊島区、北区、 荒川区、板橋区、練馬区	木曜
亀戸 事務所	〒136-0071 江東区亀戸2-19-1 カメラプラザ7F	03-3637 -6110	台東区、墨田区、江東区、 足立区、葛飾区、江戸川区	火曜
国分寺 事務所	〒185-0021 国分寺市南町3-22-10	042-321 -6110	立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、昭 島市、小金井市、小平市、東村山市、国 分寺市、国立市、福生市、東大和市、清 瀬市、東久留米市、武蔵村山市、羽村 市、あきる野市、西東京市、西多摩郡	月曜
八王子 事務所	〒192-0046 八王子市明神町3-5-1	042-645 -6110	八王子市、府中市、調布市、 町田市、日野市、狛江市、 多摩市、稲城市	水曜

全技連マイスター*による 匠の技フェア が開催されました

(社)全国技能士会連合会は、10月末に全技連マイスターによる実演や作品の展示・販売、体験教室を実施しました。会場には来場者が多数訪れ、匠の技を目の当たりにしました。また東京マイスター(都知事認定の東京都優秀技能者)・渡辺光氏による江戸指物の実演も行われ、伝統工芸の奥深さには感嘆の声が上がりました。

*全技連マイスター：技能検定制度の特級、1級または単一等級技能士で、20年以上の実務経験と優れた技能・実績を持ち、後進の育成・技能の伝承に熱心な技能士と認定された方



▲江戸指物は、板材等を、釘を使わずにノミや小刀等を使って凹凸を彫り込んで組み合わせることによって作られます。

東京都代表選手が健闘 -第50回技能五輪全国大会・第33回全国アビリンピック-

若手技能者による「ものづくり技術の祭典」[第50回技能五輪全国大会(技能五輪)]と障害のある方が技能を競う[第33回全国障害者技能競技大会(アビリンピック)]が、長野県内で10月下旬に開催されました。

技能五輪には、東京都代表選手55名が17職種に出場し、うち6名が銀賞(配管・左官・家具・情報ネットワーク施工・ウェブデザイン)、5名が銅賞(配管・日本料理・ITネットワークシステム管理・情報ネットワーク施工・ウェブデザイン)、4名が敢闘賞(フラワー装飾・ITネットワークシステム管理・情報ネットワーク施工・時計修理)と、素晴らしい結果となりました。銀賞受賞者には都立城東職業能力開発センター足立校修了生もおり、在校生にとって大きな刺激となりました。アビリンピックには、東京都代表選手12名が12職種に出場し、うち1名が銀賞(オフィスアシスタント)、2名が銅賞(歯科技工・パソコン操作)、1名が努力賞(建築CAD)と、健闘しました。



▲家具職種で銀賞受賞した城東センター足立校修了生の永合崇輝氏(現：清水建設株式会社勤務)

【問合せ先】 産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03-5320-4717



東京労働局からのお知らせ

平成24年度「均等・両立推進企業」受賞企業が決定しました



ポジティブ・アクション 普及促進のためのシンボルマーク「きらら」

厚生労働省では、「職場における女性の能力発揮を促進するための積極的な取組」(ポジティブ・アクション)と「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」について、他の模範となる取組を推進している企業を表彰しています。

今年度都内で表彰された企業は以下のとおりです。

✿均等推進企業部門

(ポジティブ・アクションに取り組んでいる企業)

厚生労働大臣優良賞：(株)みずほフィナンシャルグループ

東京労働局長優良賞：第一三共(株)、東日本旅客鉄道(株)、明

治安田生命保険(相)

✿ファミリー・フレンドリー企業部門

(両立支援に取り組んでいる企業)

厚生労働大臣優良賞：東日本旅客鉄道(株)

東京労働局長優良賞：(株)アイエスエフネット、ジョンソン・エン

ド・ジョンソン(株)、大和証券(株)、明治安田生命保険(相)

東京労働局長奨励賞：三菱UFJリース(株)

【問合せ先】 東京労働局雇用均等室 ☎03-3512-1611

労働契約法が改正され、 有期労働契約*の新しいルールができました

有期労働契約の反復更新の下で生じる雇止めに対する不安を解消し、働く方が安心して働き続けることができるようにするため、労働契約法が改正され、有期労働契約の適正な利用のためのルールが整備されました。

※有期労働契約：1年契約、6か月契約など契約期間の定めのある労働契約のことをいいます。有期労働契約であれば、パート、アルバイト、契約社員、嘱託など職場での呼称にかかわらず、対象となります。

なお、主な改正点は次の通りです。

- ①無期労働契約への転換
- ②「雇止め法理」の法定化
- ③不合理な労働条件の禁止

詳細は http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/

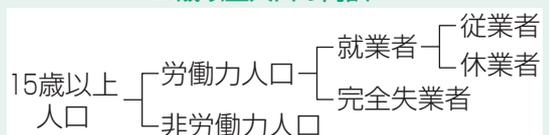
労働 keyword 豆知識⑥ 「労働力人口」

労働力人口とは、15歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせたものです。就業者は、従業者と休業者にわけられます。総務省実施の労働力調査では、従業者は、調査週間に収入を伴う仕事を1時間以上した者と定義されています。完全失業者は、①仕事がなく調査週間に少しも仕事をしなかった、②仕事があればすぐつくことができる、③調査週間に求職活動や事業を始める準備をしていた、という三条件を全て満たす者と定義されています。また、非労働力人口は、15歳以上人口のうち就業者と完全失業者以外の者と定義されています。

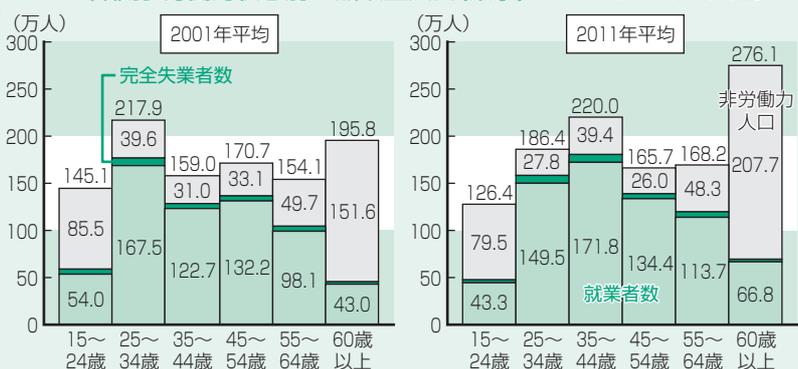
東京の労働力人口全体としては、10年前に比べ増加していますが、年齢構成は高齢化しています。10年前に比べ、15～34歳の若年層では、労働力人口・非労働力人口ともに減少している一方、65歳以上の高齢者層では、労働力人口・非労働力人口ともに増加しています。また、65歳以上層では、非労働力人口の増加が労働力人口の増加を大きく上回っています。

なお、2005年国勢調査を基にした東京の人口予測の結果によると、総人口のピークは2015年(1,308万人)、従業地による就業者数のピークは2010年(840.9万人)となっており、ピーク以降減少を続けていくと推計されています。

15歳以上人口の内訳



年齢別・労働力状態別15歳以上人口(東京) 資料 東京都「労働力調査」



**労働相談情報センターのセミナー**

☆セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承下さい。

●●● **労働セミナー** ●●●■**飯田橋** 【申込み先】☎03-5211-2209**労働法基礎セミナー in国分寺**

〔日時〕 1月16日(水)・18日(金)・21日(月)・23日(水)・25日(金) 18時30分～20時30分

〔講師〕 法政大学法学部講師 山本 圭子氏

〔定員〕 100名

〔会場〕 東京都国分寺労政会館4階第5会議室

■**亀戸** 【申込み先】☎03-3682-6321**もう一度見直してみよう！労働法の『いろは』**

〔日時〕 1月22日(火)・25日(金)・29日(火)・2月5日(火) 18時30分～20時30分

〔講師〕 関東学院大学法学部教授 山下 幸司氏

〔定員〕 100名

〔会場〕 江東区亀戸文化センター5階研修室

●●● **両立支援研修会** ●●●■**国分寺** 【申込み先】☎042-323-8511**企業にとっての仕事と生活の調和**

仕事と生活の調和の実現には、働く場としての企業の理解や取組が欠かせません。企業がワーク・ライフ・バランスを取り入れることの効果について、女性起業家として幅広く活躍中の講師が、実践や評価の仕組みなど具体例等を解説します。

〔日時〕 12月11日(火)14時30分～16時30分

〔講師〕 (株)キャリア・맘代表取締役 堤 香苗氏

〔定員〕 60名

〔会場〕 東京都国分寺労政会館4階第5会議室

**都立職業能力開発センターからのお知らせ**■**キャリアアップ講習12月受付**

在職者を対象に、おもに平日夜間や休日に実施する、仕事に役立つ短期講習です。

〔講習内容〕 エンジンのオーバーホール、販売戦略のためのホームページ作成等全28コース

〔対象〕 現在働いている方で都内に在住または在勤の方

〔費用〕 授業料1,600円～6,500円(ほかに教科書を各自購入。)

申込みは、①往復はがき→12月8日(土)(消印有効)、または②インターネット及びFAX→12月10日(月)までに、必要事項を書き、直接実施校へ。

http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr_up/

【問合せ先】

産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03-5320-4719

■**ものづくり体験塾(概ね34歳以下の方対象)****プラスチック成形機でマグカップ製作&空調配管作業体験**

プラスチック製品加工・空調配管作業体験のほか、工場見学、キャリアカウンセラーを交えたディスカッションを行います。

〔日時〕 12月7日(金)・10日(月)・11日(火) 9時30分～16時

〔会場〕 中央・城北センター板橋校・赤羽校 【定員】 10名

11月30日(金)までに下記申込み先へ電話で申し込んで下さい。申込者多数の場合は抽選となります。参加費は無料です。

【申込み先】

中央・城北センター人材育成課 ☎03-5800-2611

中央・城北地域 合同就職面接会参加者募集

都立中央・城北職業能力開発センターでは、合同就職面接会を、以下のとおり開催します。求職者であれば、どなたでも参加できます。事前申込は不要です。下記HPから参加申込書をダウンロードして記入の上、当日直接会場へお越しください。

日時 12月11日(火)13時～16時(受付:12時30分～15時)

会場 中央・城北センター板橋校人材育成プラザ

参加企業 約40社

参加企業・参加申込書等、詳細は

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/chuo/>

【問合せ先】

中央・城北センター人材育成課 ☎03-5800-2611

都内在住・在勤の中小企業従業員の方へ 子育て費用等を低利で融資します

-すくすく・ささえ(子育て・介護支援融資制度)のご案内-

東京都では、中小企業で働く従業員向けに、妊娠、出産から子育て期間中または介護休業中の経済的負担を軽減するため、低利の融資制度を実施しています。

※子育て・介護支援融資のほか、個人融資(さわやか・年利1.8%)があります。ご融資にあたっては、審査があります。

🌸 **ご利用いただける方**

- 中小企業にお勤めで妊娠中～20歳までのお子様の子育て期間中の方、または介護休業中の方
- 東京都に在住または在勤の方
- 現在の勤務先に6か月以上勤めている方
- 現住所に3か月以上住んでいる方
- 住民税を滞納していない方
- お使い道が子育てに必要な費用または育児・介護休業中の生活資金のため、かつ返済見込みのある方

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/fukuri/yushi/>

【問合せ先】産業労働局雇用就業部労働環境課 ☎03-5320-4653

中央労働金庫 ☎0120-86-6956 (社)東京都信用組合協会 ☎03-3567-6211

🌸 **融資利率**

1.5%(保証料は東京都が全額負担)

※平成24年4月1日現在

🌸 **融資限度額・返済期間**

100万円・5年以内の元利均等月賦返済

🌸 **お使いみちの例**

- 子育てにかかる物品購入費
- お子様の教育費(受験料・授業料・塾代等)・医療費
- 介護休業中の生活費 など



*セミナー参加にあたり、東京しごとセンター・東京しごとセンター多摩に未登録の方は、事前に東京しごとセンターの利用登録をしていただきます。
*セミナーの募集は、申込み先着順での受付となります。

求職者向け 東京しごとセンターのセミナー・講習

会場：東京しごとセンター
住所：〒102-0072
千代田区飯田橋3-10-3

■平成25年3月卒業予定及び既卒3年以内対象

①模擬面接セミナー

面接評価基準のポイントを解説し、少人数の模擬面接を実施。

〔日時〕12月5日(水)10時～17時
〔定員〕30名

②合同企業説明会

新卒採用に意欲的な企業が各日20社、しごとセンターに集結!

〔日時〕12月13日(木)・14日(金)
13時～16時30分
〔定員〕各100名

■29歳以下対象

③就コム!

グループワーク中心の「セミナー」と個別「カウンセリング」を実施。

〔日時〕12月11日～平成25年1月22日
の毎週火・金
14時～17時
〔定員〕10名

■34歳以下対象

④ジョブパーティ!

就活セミナーと企業担当者とのコミュニケーションイベントをセットにした講座。

〔日時〕12月19日(水)10時～17時
12月20日(木)
9時30分～16時30分
〔定員〕40名

■30歳～54歳対象

⑤知らないと損をする～就職活動時と就職後のマネープラン

就活時と就職後の2つの視点からマネープランを紹介。

〔日時〕12月12日(水)
13時30分～15時30分
〔定員〕100名

■55歳～64歳対象

⑥エキスパート人材開発プログラム

大手・中堅企業において専門分野での経験がある方向けに、専門スキルを中小企業で活かしていただくためのプログラム。

※募集期間：12月1日(土)～25日(火)
〔日時〕平成25年
2月1日(金)～2月20日(水)
(全12日間)
10時～16時
〔定員〕25名

求職者向け 東京しごとセンター多摩のセミナー

会場：東京しごとセンター多摩
(⑨を除く)

住所：〒185-0021
国分寺市南町3-22-10
(東京都労働相談情報センター国分寺事務所内)

■全年齢対象

⑦合同就職面接会

参加企業約20社。履歴書複数枚持参のこと。予約不要・入退場自由

〔日時〕12月14日(金)13時～16時
(受付：12時30分～15時30分)

■30歳～44歳対象

⑧就活ワークトレイン多摩

非正規雇用歴が長い方向けに、正社員を目指す短期集中プログラム。
※資格要件、面接選考あり

〔日時〕平成25年1月16日(水)～
1月24日(木)(全7日間)
10時～17時
〔定員〕15名

■女性

⑨1日でわかる再就職のポイント(会場：昭島市民会館・公民館)

成果を出す就職活動方法を解説。
※託児サービスについては要問合せ

〔日時〕12月17日(月)
13時30分～16時30分
〔定員〕50名

各セミナー等の申込み・問合せ先



一部のセミナーについては、HPから申込み可能です。



<http://www.tokyoshigoto.jp/>

- ①～④ ヤングコーナー ☎03-5211-2851
⑤ ミドルコーナー ☎03-5211-2803
⑥ 協働事業担当係 ☎03-5211-2325
⑦～⑨ しごとセンター多摩 ☎042-329-4524

都立職業能力開発センター等非常勤講師の募集

内容………機械組立技術、機械加工、溶接、医療総合事務、インテリアリフォーム、住宅内外装仕上、介護・福祉、施設設備、和装技術、OAシステム、電気
資格………科目関連の指導員免許を持つ方か同程度に知識経験の豊富な方 ※資格等が必要な科目あり
選考日………平成24年12月中旬
人数………15名程度
選考方法………面接・能力実証等
採用………平成25年1月1日以降
申込………12月10日(月)までに所定の申込書兼履歴書(各センター等がHPで入手)を各センター等へ持参
勤務地………各センター等のうち該当する所
詳細は <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/topic/koushi/> をご覧下さい。

【問合せ先】産業労働局雇用就業部調整課 ☎03-5320-4702

東京都中小企業振興公社の講座 ●職場のメンタルヘルス対策 メンタルヘルス推進リーダー養成講座

メンタルヘルスマネジメント、過重労働をめぐる社会情勢や判例、精神疾患に関する知識、グループ討議等、事例研究を通じて、企業内でメンタルヘルスを推進するリーダーを養成する内容です。受講料は無料です。
【対象】都内中小企業の管理監督者・人事労務担当者等
【日時】平成25年1月21日(月)・22日(火)(全2日間)
10時～17時
【会場】東京都中小企業振興公社・秋葉原庁舎3階
【定員】40名
【申込み・問合せ先】
東京都中小企業振興公社企業人材支援課 ☎03-3251-9361

12月16日(日)は東京都知事選挙の投票日です。



東京都産業労働局雇用就業部調整課発行
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 電話 03(5320)4646
2012年(平成24年)11月22日発行 第1283号 昭和22年8月25日創刊
印刷物規格表第1類 印刷番号(23)80 印刷 音羽印刷株式会社

TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
携帯版はこちら→

